



第2回鹿児島県SSH交流フェスタ

11月13日(金)、第2回鹿児島県SSH交流フェスタ(県課題研究発表大会)が行われました。

県内5校のSSH校(錦江湾高校、池田高校、鹿児島中央高校、甲南高校、国分高校)が集まり、霧島市の第一工業大学のホールをお借りして、各学校で取組んでいる総合的な探究の学習の研究報告を行いました。

今年はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者を発表者のみに制限し、手指の消毒の徹底、マスク着用等の措置を講じて実施しました。ステージ発表の観覧席の後ろには各校のポスターが掲示されました。ただし密を避けるため今回はポスター発表は行わず、掲示のみでの審査となりました。ステージ発表にはSSH5校から各3チームが出場し、昼食をはさんで15チームが発表しました。ステージ発表終了後、別室で審査会議が行われている間、今年のSSH全国大会で上位入賞したで県外校の発表動画を見ました。ステージ部門では、カブトムシ班の「オキナワカブトを守れ!~ヤマトカブトとオキナワカブトの亜種間雑種に関する研究~」が最優秀賞を受賞しました。その他の結果は下記参照。それぞれの高校の特徴もよく出て、また交流もでき、充実した一日を過ごしました。ご協力いただきました第一工業大学をはじめ、各学校の担当の先生方、ありがとうございました。



第2回 鹿児島県SSH交流フェスタ 国分高校 結果一覧

ステージ部門結果

- 最優秀賞 カブトムシ班「オキナワカブトを守れ!~ヤマトカブトとオキナワカブトの亜種間雑種に関する研究~」
- 優秀賞 地学班「推定活断層の位置を特定する ~国分平野の地下構造を探る~」
- 優秀賞 カワゴケ班「カワゴケソウ科とカワゴケミズメイガの密?な関係」

ポスター部門結果

- 最優秀賞 G班「ゴキブリの体内環境の比較」
- 優秀賞 観光班「健康と観光~コロナ禍の観光のあり方~」

※ステージ部門、ポスター部門ともに最優秀賞をいただきました。

第2回中高連絡会

11月11日(水)午後、第2回中高連絡会を実施しました。本校の最新情報のお知らせや、今年度の入学者選抜に関する現段階でのお知らせ、それに加え、本校 SSH 研究グループの発表もお聞きいただきました。中学校の先生方に、生でご覧いただきたいため、国分平野の活断層について調査を進めているグループが、パワーポイントを使いプレゼンテーションを約15分ほどしてもらいました。生徒たちの活動にもご理解いただけたと思います。



修学旅行代替行事「鹿児島探訪」出発

11月18日（水）2年生が鹿児島探訪に出発しました。天気も良く、元気よく集まった生徒たちは、マスク着用、手指消毒、健康観察を終え、クラス別にバスに乗り込み、出発しました。クラス別に行き先を検討し、鹿児島水族館、桜島湯平展望台、美山陶芸体験、かのやバラ園、フォレストアドベンチャーおおすすめ、平川動物園など、数か所を回りました。



県生徒理科研究発表大会に理数科6班が出場



11月4日（火）、鹿児島市の宝山ホールにて、鹿児島県生徒理科研究発表大会が行われました。今年度は新型コロナ対策として、各チーム3人までの出場となりました。加えて全員マスク着用、演台へのアクリル板の設置、常時換気、他部門の見学禁止、表彰式・閉会式は部門別 等の徹底した措置がとられました。カブトムシ班が優秀賞（3位）を受賞し、九州大会（長崎）への切符を手に入れました。終了後、生物部門の2班は県立博物館にお邪魔して、博物館の先生方に発表を聴いていただきました。多くの貴重なアドバイスをいただきました。ありがとうございました。その後、館内見学中に他部門の情報も入ってきました。地学部門で地学班が最優秀賞（1位）！素晴らしい！物理部門でスズムシ班が最優秀賞（1位）！エクセレント！と、太陽班が優秀賞（3位）！ワンダフル！地学班と物理スズムシ班は全国大会への出場が決定しました。